



## 2015年度予算要望書を提出しました

日本共産党あきる野市議団は、昨年10月28日、2015年度予算編成に向けた要望書を、市長・副市長・各部長に提出しました。以下、内容をお知らせします。

### 2015年度あきる野市予算編成に当たっての要望書

あきる野市長 臼井孝殿

2014年10月28日

日本共産党あきる野市議団

戸沢 弘征

山根トミ江

たばたあずみ

#### はじめに

アベノミクスと称する経済成長戦略は円安、株価の値上がりなど、一時景気回復が見られるかの期待感をあたえましたが、実際にはGDPは下がり、非正規雇用者が増えています。さらに、燃料代や食料品など物価が値上がりし、庶民の暮らしを直撃しています。加えて、本年4月からは消費税が8%に引き上げられ、一部の大企業を除き、働く人のほとんどは賃金の引き上げも行われないうちで、景気回復を実感できない状況にあります。

女性の社会進出が声高にうたわれていますが、「夫婦共働きでも生活は苦しい」「働きたくても、まともな働き口がない」「子どもを預けられず、働けない」などの声が寄せられているのが実態であり、市民の生活は大変です。

このような現実にあって、来年度の予算編成に当たって、福祉の増進を図るといふ地方自治体の任務を最優先に予算に反映されるよう、以下の事項について予算要望します。

#### 緊急要望

秋川駅自由通路のエレベーター設置計画を速やかに進めてください。

阿伎留医療センターの常勤医師の確保に努め、地域に役立つ病院として充実してください。

一人暮らしの高齢者・高齢者のみの世帯への見守り対策など、一層の充実を図ってください。

「るのバス」を増やして増発・増便し、市民の交通権を守ってください。

国保財政への一般財源からの繰入金を増やし、国保税の引き上げはしないでください。

介護保険の見直しにあたっては、今後も要支援者を介護保険からはずさないでください。

#### 1、医療・介護

国民健康保険税滞納者に対する資格証明書の発行は、今後も行わないでください。

低所得者の介護保険料・利用料を軽減して、必要な人が必要な支援を受けられる体制を整えてください。

地域の「いきいき元気づくり事業」など、予防重視型の施策を充実するため、いきいきセンターの冬季営業を再開してください。

病気の早期発見・早期治療の観点からも、特定健診・がん検診の受診率の向上に努めてください。

高齢者の医療費負担軽減策を、市独自に取り入れてください。

#### 2、子育て支援

認可保育園の定員、特に0～2歳枠を増やして、保育の必要な方全員が、安心できる保育園を利用できるようにしてください。

学童クラブの待機児童解消と時間延長、内容充実をしてください。

保育料の値上げは行わないでください。

無認可・認可を問わず、幼稚園・幼稚園類似施設への補助を増額してください。

子育て世代の定住のために、家賃補助制度を創設してください。

病児保育の実施を急いでください。

#### 3、障がい者福祉

障害がある市民の就労の場を増やしてください。

虹の家をはじめ、市内障がい者施設に市から法外援助をしてください。

障がいのある人も個性を生かし、社会参加できるよう、支援してください。

災害時の支援・避難対策を充実してください。

#### 4、教育の充実

永田橋周辺の歩道の拡幅など、ひきつづき通学路の安全整備に力を入れ、交通擁護員を増やしてください。

標準服・学校給食費をはじめ、修学旅行費・補助教材費など、義務教育の父母負担の軽減に努力してください。

学校の設備・整備をはじめ、各学校の要望書の内容を精査し、早急に予算措置を取るなど、取り組みを進めてください。

就学援助の対象に、眼鏡およびクラブ活動費用を加えてください。

#### 5、市民サービス

バスの通行が困難な、道の狭い地域の交通不便対策を早急に進めてください。

公民館をはじめ、公共施設の使用料を軽減してください。

スポーツ・文化芸術など、市民の生きがいに役立つ活動をしている団体に助成をしてください。

補助金の内容を精査し、必要な団体へは1割カットを撤廃してください。

広報あきる野とハザードマップは全戸配布してください。

#### 6、まちづくり

旧秋川高校跡地および周辺地区の土地利用計画は、福祉・教育ゾーンに戻すことを含め、産業系企業誘致の計画を見直してください。

個人住宅の耐震診断と耐震化の補助金を増額してください。また、地元建設業者の仕事を増やす「住宅リフォーム助成制度」の対象を、市内全事業者に広げてください。

五日市線の始発を早め、終電を遅くしてください。立川直通を増やしてください。また、東秋留駅踏切の安全対策を関係機関に働きかけてください。

武蔵引田駅周辺の区画整理事業は、住民の意見をよく聞いて進めてください。特に、下水道計画は早期に進めてください。

生活道路の補修、拡幅、排水対策など、引き続き計画を立てて着実に進めてください。

歩行者・自転車優先の道路づくりをすすめてください。

歩道の整備や段差解消など、ユニバーサルデザインのまちを計画的に進めてください。また、信号機やガードレール、カーブミラーなど道路の安全対策に力を入れてくださ

い。

ごみの減量・資源化・リサイクルを進め、地球環境にやさしい施策を展開してください。

防災対策として、防災訓練や日ごろの地域のつながり作りへの支援、防災備蓄品の充実、二次避難所の整備などに取り組んでください。

放射能測定については、今後も引き続き定点測定を行ってください。

#### 7、環境・観光について

絶滅危惧種のミゾゴイをはじめ、自然との共生に力を入れてください。

観光や教育などに、五日市憲法草案を生かした取り組みを進めてください。

観光に役立つバスの運行に努めてください。

特定外来生物・要注意外来生物の対策を進めてください。

観光農業の取り組みを積極的に進めてください。

#### 8、産業振興

農業従事者、とりわけ後継者が誇りを持って働けるよう、積極的な支援をしてください。

秋川ファーマーズセンターの改修を進め、朝市の開催・助成など地産地消の産業振興に力を入れてください。

商店街の活性化のため、きめ細かな施策を展開してください。

#### 9、平和について

「非核平和都市宣言」をしてください。

騒音測定器の設置を国に要請し、横田基地の米軍機の騒音対策を進めてください。

オスプレイを横田基地に飛来・配備させないよう、ひきつづき関係機関にはたらきかけてください。

#### 10、国や都に申し入れを

生活保護 級地への引き上げを、引き続き国に求めてください。

介護保険制度や国民健康保険制度に対する国の補助金の増額を求めてください。

2015年10月からの消費税引き上げは行なわないよう、国に求めてください。

年金の支給額や介護保険制度内容など、社会保障制度の引き下げを行なわないよう、国に求めてください。

小中学校の全学年で少人数学級を実施するよう、国や都に求めてください。

変更しました

法律相談

1月29日(木) 13時30分～15時 予約が必要です。市議団までご連絡ください。